








製品の機能が十分発揮されるように、この

安全のために必ずお守りください。








- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを△警告、△注意の表示によってお知らせしています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		必ず行う
	分解禁止		アースを接続せよ
	回転物注意		

警告

<ul style="list-style-type: none"> ●製品の改造や分解は行わないでください。 火災や感電、落下による傷害のおそれがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は電気工事業者に依頼してください。 感電するおそれがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●漏電遮断器を取付けてください。 感電するおそれがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●D種接地工事(アース)を行ってください。 感電するおそれがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、又は、金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。 漏電した場合、発火することがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●運転中、グリルを取外してヒータに触れたり、物を差込まないでください。 感電するおそれがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●内釜式ふろを設置した浴室では使用しないでください。 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。 	

210/200F/201F/210F) 施工説明書

本書の内容にそって正しく取付けてください。



⚠ 注意

- 機器の取付けは、確実に行ってください。
本体落下による傷害のおそれがあります。
- 製品重量 (5.8kg) に耐えるよう施工方法にしたがって取付けてください。



- 運転中、ファンやルーバに触れたり、物を差込まないでください。
回転で傷害のおそれがあります。



お願い

● 消防指導基準について

浴室換気暖房乾燥機の取付けには、下図のような防災上の規制がある地域がありますので、不明な点は所轄の消防署など行政官庁にあらかじめ相談ください。

(本機器は、組込み形等電気機器の東京消防庁試験基準に適合しています。)

(例) 東京消防庁設置基準

排気ダクトは不燃材を使用すること。

機器本体に近接する部分に、機器本体の点検・清掃に必要な点検口を設けること。(容易に点検・清掃できる構造のものを除く。)

排気ダクト

点検口

本体

ランドリーパイプ

温風の吸い込み、吹出口の10cm以内に衣類を含め、一切のしゃへい物が無いこと。

多室換気タイプの場合、脱衣所(またはトイレ)に接続するダクトも不燃材のこと。

- 漏電遮断器を設けること。

はじめに

このたびは、TOTO浴室換気暖房乾燥機をお求めいただき、まことにありがとうございました。

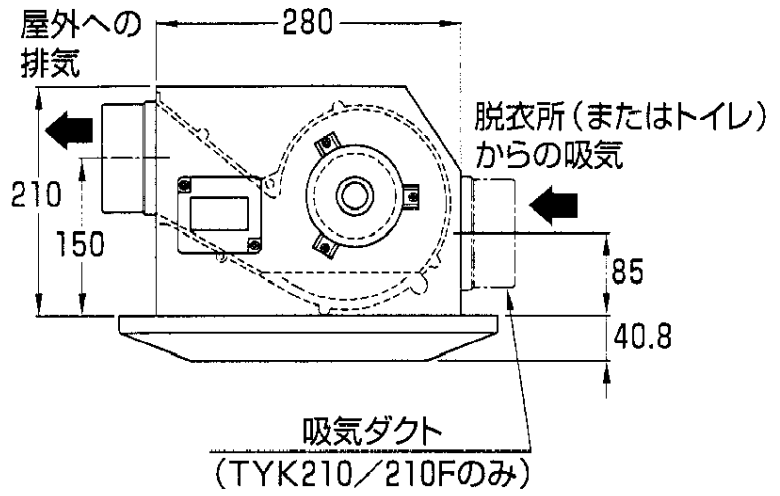
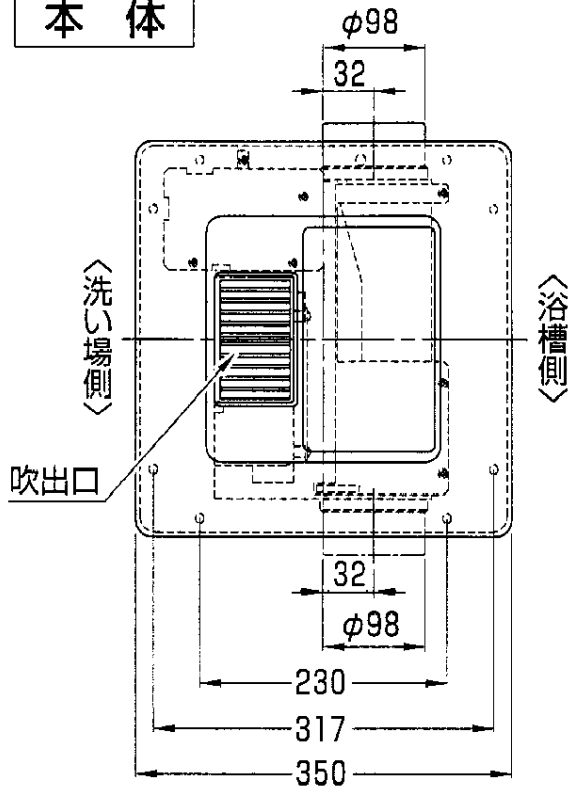
取付けの際は、この施工説明書を十分お読みいただいた上で、取付工事を行ってください。

■ 商品にはお客様用として、取扱説明書が同梱されています。工事完了後は必ずお客様へお渡しください。

■ 取扱説明書に付属の保証書には、店名及びお取付日を必ず記入してください。

外形寸法図

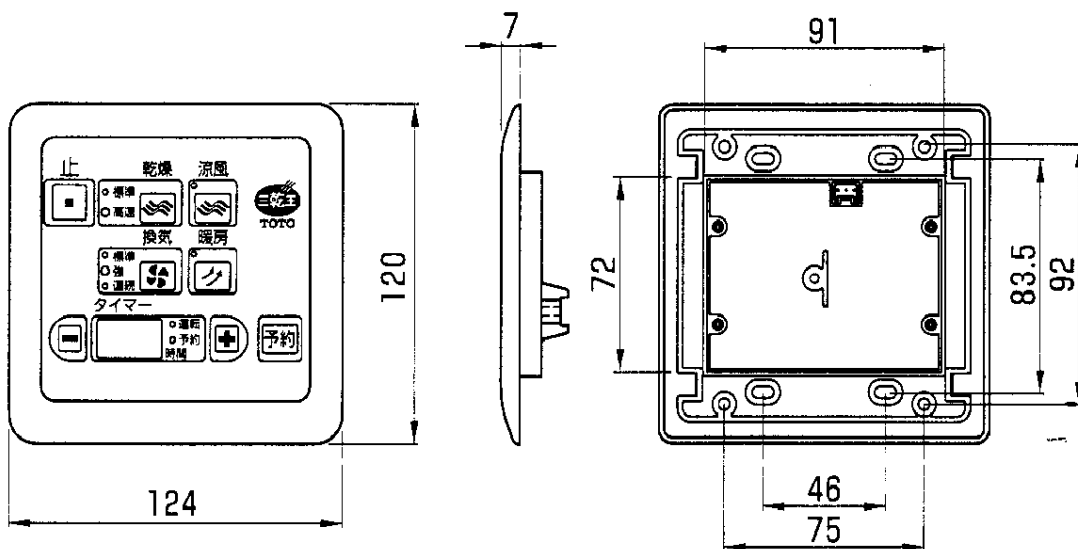
本体



天井開口寸法

- ユニットバスの場合
□ 300
- 在来浴室の場合
□ 290

リモコン



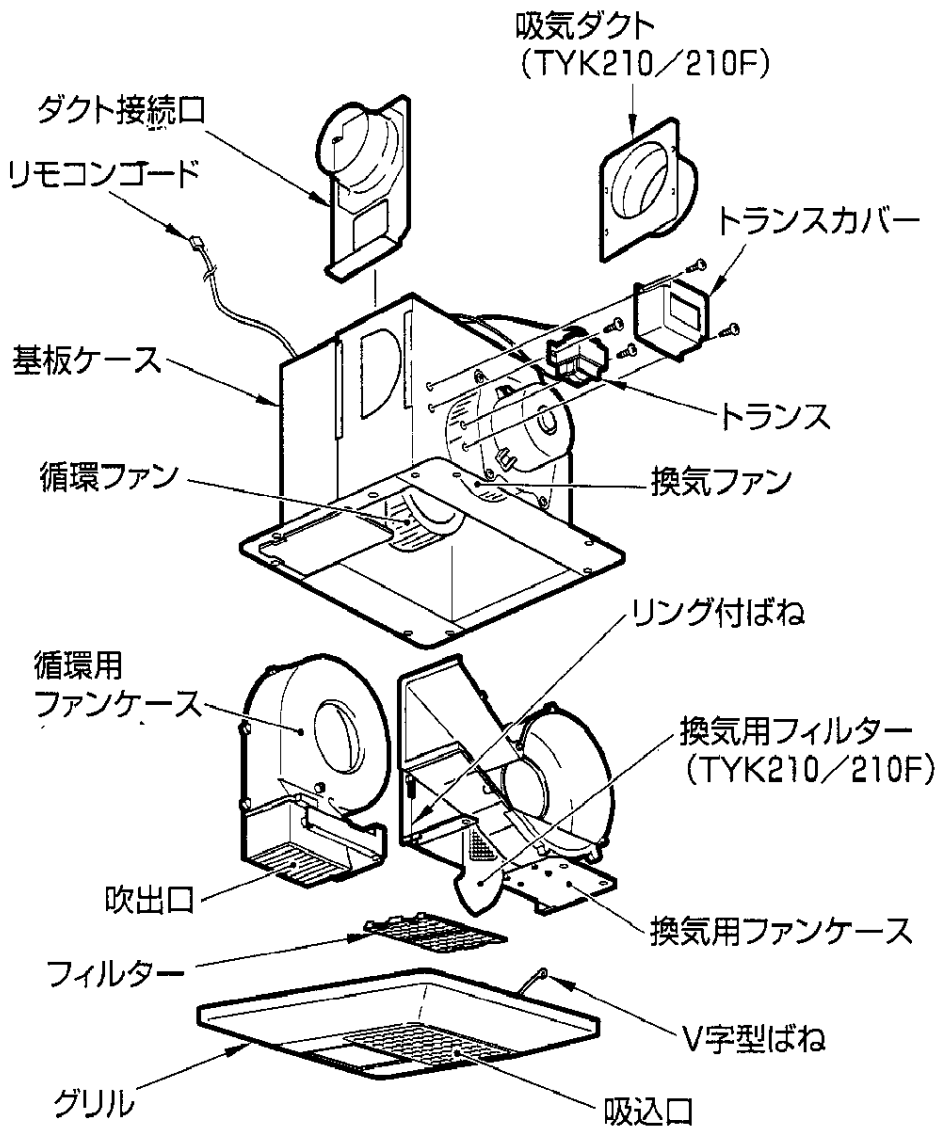
(図はTYK200/201/210の場合)

壁開口寸法
74×93

リモコンコード 6m
本体に取付けています。

各部のなまえ

不足しているものがないか確認してください。



付属部品



取付ねじ及びワッシャー	
	ダクト接続口用1本 本体取付用8本 (5×25タッピンねじ)
	本体取付用 8枚
リモコン及び取付ねじ	
	リモコン取付ねじ4本 (壁取付用) 4.1×16木ねじ
リモコン1個	
吸気ダクト (TYK210/210F)	
	1個
型紙	
	1枚
取扱説明ビデオ	
	1巻

別売品

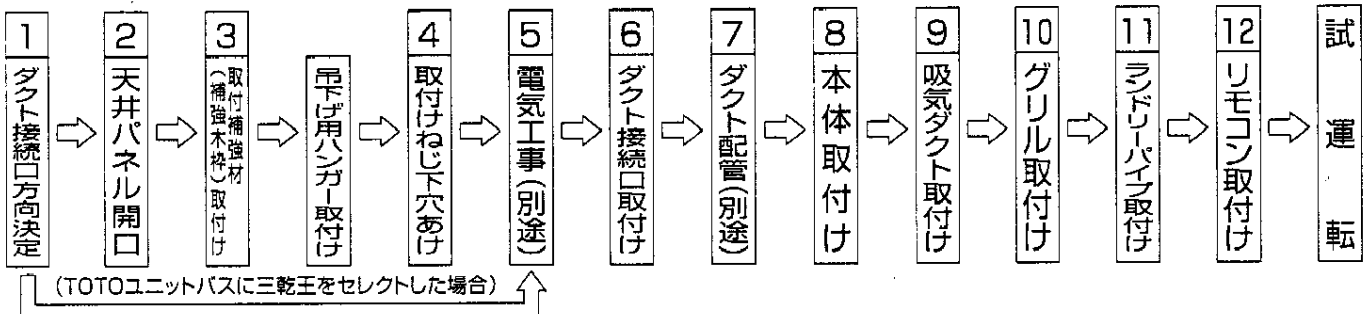
取付補強材		TYK520
吊下げ用ハンガー (4個)		TYK521R 成形天井など天井材の強度不足のとき、お使いください。 アンカーボルトM10用

ランドリーパイプ		TYK502 (1600mm用) TYK503 (1400mm用) TYK504 (1300mm用) TYK505 (1200mm用) TYK506 (1150mm用) TYK507 (1100mm用) TYK508 (1050mm用) TYK509 (2000mm用)
吸込口グリル		TYK522

1. 施工前の注意

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気工事は電気工事業者に依頼してください。感電するおそれがあります。 ● 漏電遮断器を取付けてください。感電するおそれがあります。 ● 端子台への配線は単線を使ってください。火災のおそれがあります。 ● 電源コードの配線は、導体がφ2mmの単線(VVFケーブル)を使ってください。火災のおそれがあります。 ● 端子台接続に、より線は使用しないでください。火災のおそれがあります。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● D種接地工事(アース)を行ってください。感電するおそれがあります。 			
	⚠ 注意		<ul style="list-style-type: none"> ● 機器の取付けは、確実に行ってください。本体落下による傷害のおそれがあります。 	
	お願い		<ul style="list-style-type: none"> ● 空気取入口を設けてください。空気取入口がないと、換気・乾燥のとき性能が悪くなるおそれがあります。どうしても空気取入口が設置できない場合は、換気・乾燥のとき、浴室のドアを少し開いてご使用ください。 ● 本体の上に断熱材(グラスウール等)のをせないでください。本体から放熱を妨げるため、故障のおそれがあります。 ● 保守点検のため、点検口を必ず設けてください。 ● 電源は必ずAC100Vを接続してください。 	

2. 施工手順



3. 施工方法

1. 本体・ランドリーパイプの取付け位置を決定します。

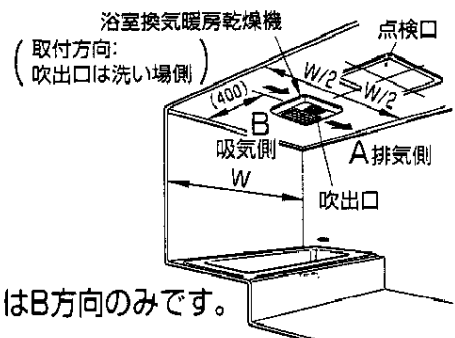
(1) 浴室換気暖房乾燥機の推奨位置は右図の通りです。

(2) 排気ダクト接続口はA方向のみです。

天井裏に梁などがある場合は、浴室換気暖房乾燥機の方
方向・位置を変えて設置してください。

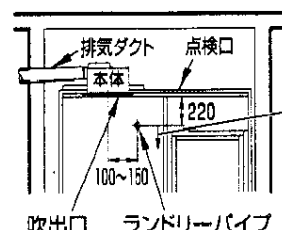
ただし、推奨位置に設置した時に比べて衣類乾燥時間
が長くなったり、暖房性能が悪くなります。

(3) TYK210/210Fの場合、脱衣所(またはトイレ)側の吸気ダクト接続口はB方向のみです。



- 本体は、天井に水平に、吹出口が洗い場側に向くように取付けてください。
- 本体開口位置を決める前に、必ず右図の推奨位置にランドリーパイプが取付くことを確認してください。照明や収納パネルが障害となる場合があります。

〔ランドリーパイプ推奨位置〕



推奨位置に設置できない場合は、下方向へ移動させます。ただし、乾燥時間がやや長くなります。

単位(mm)

お願い

お願い

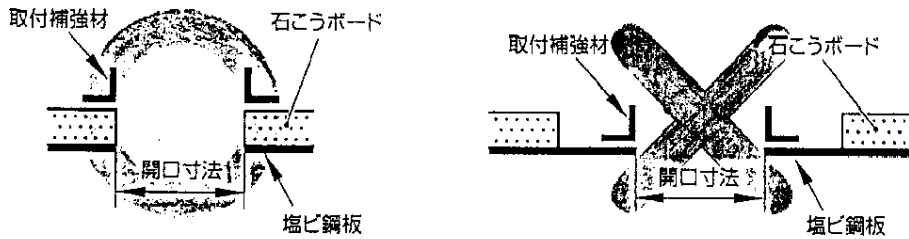
- 当社ユニットバス設置の場合は、ユニットバス付属の施工要領書記載の所定位置に取付けてください。
- ランドリーパイプは、浴室の天井が高い時や照明等があり取りあいが悪い場合は、推奨位置より下方向へずらして取付けてください。ただし、乾燥時間はやや長くなります。

2. 天井パネルに開口部を設けます。

- (1) 型紙を用いて天井パネルの推奨位置に□300（在来浴室の場合□290）の開口を行います。
- (2) 天井材が塩ビ鋼板の場合、小口には錆防止剤（例. TOTO補修液：EKL967A・G9935）を塗布します。

- 塩ビ鋼板天井の場合、天井開口は天井材裏側の石膏ボードも同じ寸法で開口してください。塩ビ鋼板に直接、取付補強材を張付けると天井の強度が不足し、振動レベルが大きくなる可能性があります。

お願い



3. 取付補強材（別売品：TYK520）を張付けます。

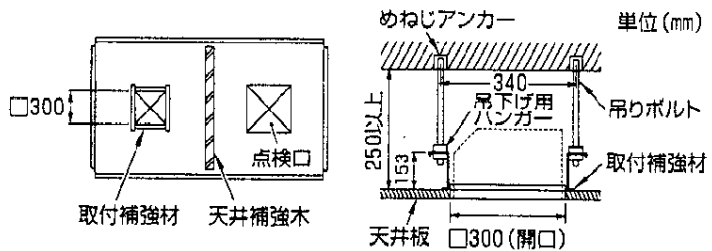
〈ユニットバス（システムバス）への施工〉

- (1) 取付補強材（TYK520）の下面全体に取付補強材付属のゴム系接着剤を塗ります。
- (2) 天井パネルの□300開口に合わせて、取付補強材を天井パネル裏側に置き、十分押し付け、前後左右に少し動かして天井裏に接着剤をこすり付けます。
- (3) 取付補強材を一旦取外し、接着剤を半乾燥（目安約10分：外気温度20℃のとき）させてください。

ポイント

- 接着剤に指を触れてもつかない程度に半乾燥させてください。

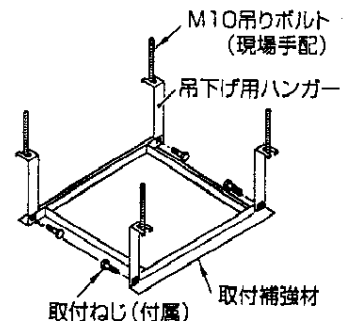
- (4) 天井パネル開口に合わせて取付補強材を張付けます。
- (5) 詳しくは、取付補強材付属の説明書をお読みください。



■吊下げ用ハンガー取付け

※ 他社ユニットバスや成形平天井タイプは、取付補強材と吊下げ用ハンガー（別売品TYK521R）を必ず併用してください。

- (1) 天井裏のスラブに「めねじアンカーM10」（現場手配）を設けます。
- (2) 「めねじアンカー」に直接M10吊りボルト（現場手配）を固定し本体吊下げ用ハンガーの取付け長さを調節します。
- (3) 「めねじアンカー」の強度は約100kgの荷重に耐えられるものを使用してください。
- (4) 吊下げ用ハンガーと取付補強材を付属のねじで固定します。
- (5) 詳しくは、吊下げ用ハンガー付属の説明書をお読みください。

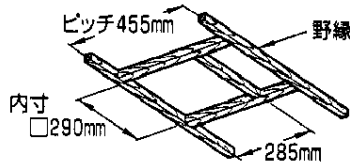


方法

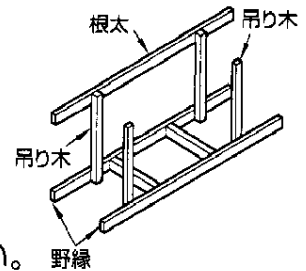
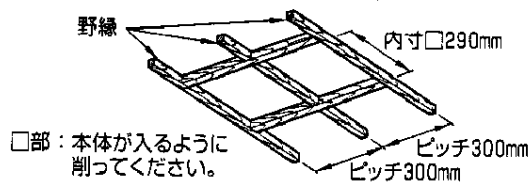
〈在来浴室への施工〉

(1) 補強木枠(内寸290)を野縁(40×45)などを利用して現場で作成してください。

(例) 野縁ピッチが455mmの場合



(例) 野縁ピッチが300mmの場合

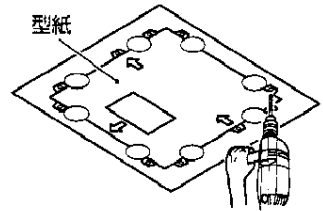


(2) 必ず吊り木をしてください。天井(野縁)がたわまないようにしてください。

4. 取付けねじの下穴をあけます。

(1) 型紙を利用して、本体取付けねじの下穴(φ4.2)*を8カ所あけます。

(2) ダクト接続口取付け用の下穴(φ4.2)*を1カ所あけます。



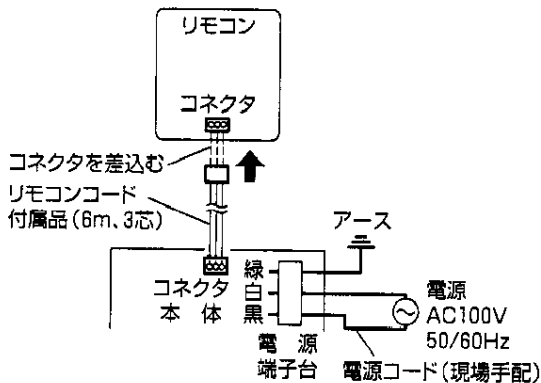
*下穴の大きさ(φ4.2)はTYK520使用の場合。

5. 電気工事をします。

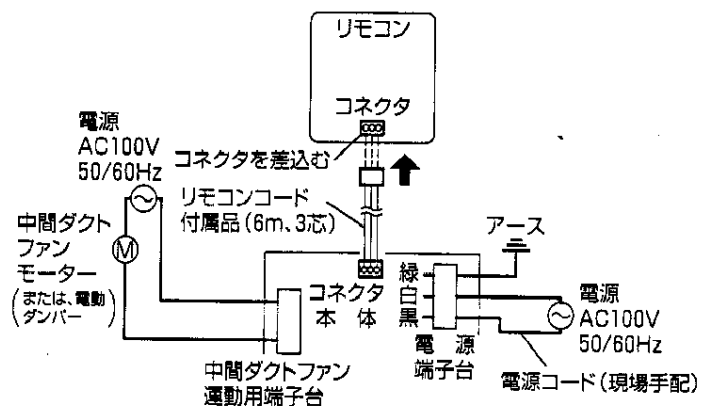
お願い

●電源は必ずAC100Vを接続してください。

■ 結線図 (TYK200/200F)



■ 結線図 (TYK201/201F)

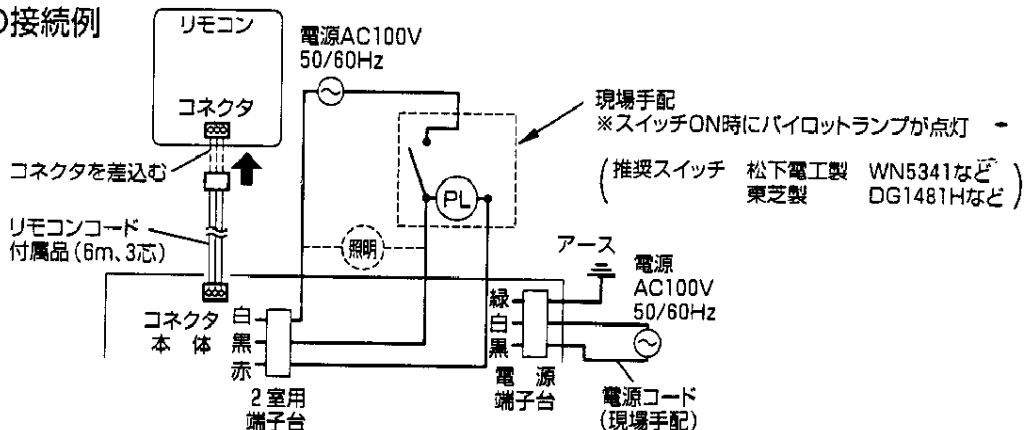


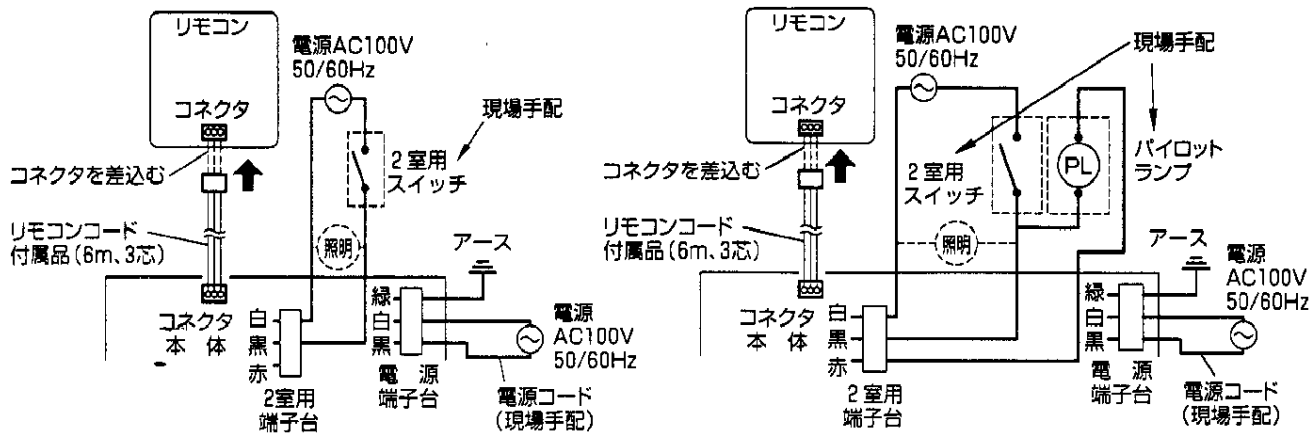
■ 結線図 (TYK210/210F)

お願い

●2室用スイッチ及びパイロットランプ(例えば松下電工製: WN3031)は、製品に含まれていません。現場にて、市販のスイッチを手配してください。

●スイッチの接続例





（推奨スイッチ 2室用スイッチ 松下電工製 WN5001Hなど
東芝製 DG1111Hなど
パイロットランプ 松下電工製 WN3031RKなど
東芝製 DG4111HRなど）

お願い

- 2室用スイッチ及びパイロットランプは結線図のように接続してください。間違った接続をすると、故障（2室用スイッチから換気を入/切できない。）の原因になります。
- 特殊なタイプのスイッチの一部には、三乾王が正常に作動しないものがありますので、上記の推奨スイッチをご使用ください。
*タイマー機能付のスイッチなど

(1) 専用の遮断器(20A)を取付けてください。また、漏電遮断器を取付けてください。

電源コードの配線は導体(芯線)がφ2mmの単線(VVFケーブル)を使ってください。

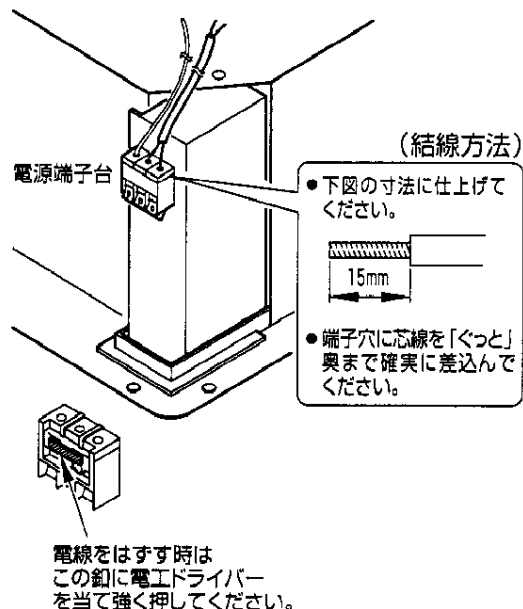
- (2) 1次側電線(VVFケーブルφ2mm)を電源端子台に接続してください。
電源は必ずAC100Vを接続してください。
1次側電線は、点検が行えるように、本体取付位置より約3mほどゆとりをもたせて配線してください。
緑と黄の縞線はアース用です。アースはD種接地工事を行ってください。
- (3) TYK210/210Fの場合、トイレ(または脱衣所)に2室用スイッチ(現場手配)を設置して、トイレ(または脱衣所)側からも本体の換気扇を作動させることができます。TYK210/210Fの結線図のように本体と2室用スイッチを2室用端子台に接続してください。

ポイント

- 2室目を脱衣所にする場合、脱衣所には、2室用スイッチは必ずしも必要ではありません。
脱衣所に設置する三乾王のリモコンにて操作できます。

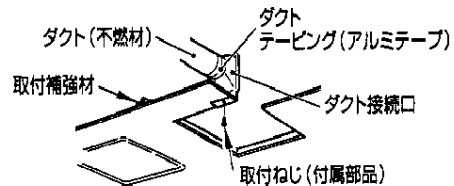
お願い

- リモコンコードと電源コードを一緒に束ねないでください。
誤動作(通信不良: リモコンに「E2」点滅)のおそれがあります。
- 電源は必ずAC100V電源をご使用ください。
故障の原因になります。



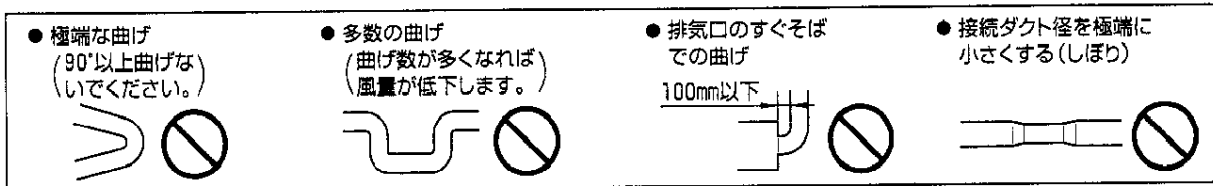
6. 排気ダクト接続口を取付けます。

- (1) ダクト接続口を付属のダクト接続口取付ねじ(1本)で固定します。



7. 排気ダクト配管工事をします。

- (1) ダクト工事は材料、工事とも別途です。設備工事店にお願いしてください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
 - 排気ダクト接続長さは、目安として直管20m相当以内にしてください。
 - 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。

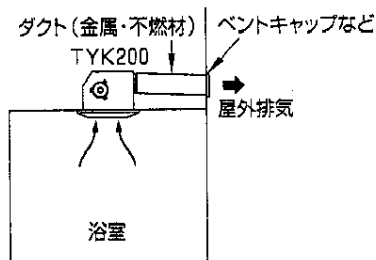


- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ、又は、雨水などの浸入を防ぐためのウェザーカバーなどを取付けることをおすすめします。

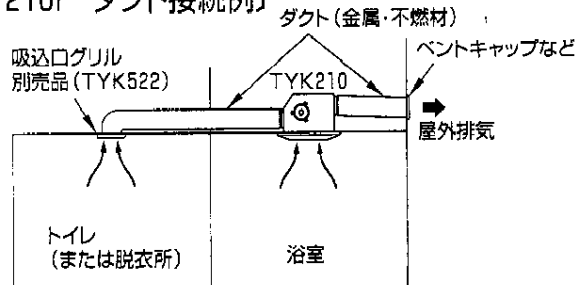
- お願い**
- ダクトは必ず、不燃材の呼び径φ100(4番管)を使用してください。
 - ダクトをダクト接続口にしっかり差込んで風漏れのないようにアルミテープでテーピングしてください。
 - ダクトは本体に力が加わらないよう天井裏のスラブより吊るしてください。

■ 排気ダクトについて

〔TYK200/200F ダクト接続例〕



〔TYK210/210F ダクト接続例〕



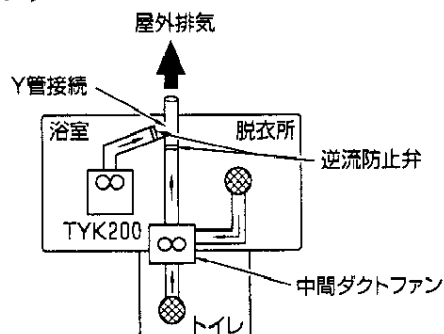
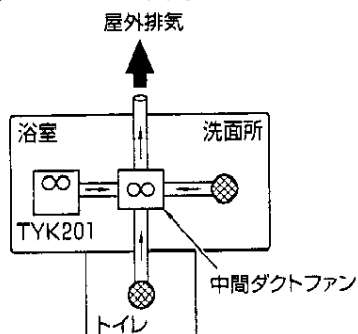
ポイント

- 本体とつながるダクトはすべて不燃材を使用してください。

本体と中間ダクトファンと共通のダクトにて排気する(集合排気管接続)場合、次の点に注意してダクト接続してください。

- 本体とつながるダクトはすべて不燃材を使用してください。
 - 本体とダクト接続する中間ダクトファンは外殻が金属製のものを使用してください。(東京消防庁基準)
 - Y管接続は、外壁に近い位置にしてください。(浴室から屋外へ確実に排気するため)
- また、接続部分の浴室側と脱衣所(またはトイレ)側には必ず逆流防止弁を取付けてください。

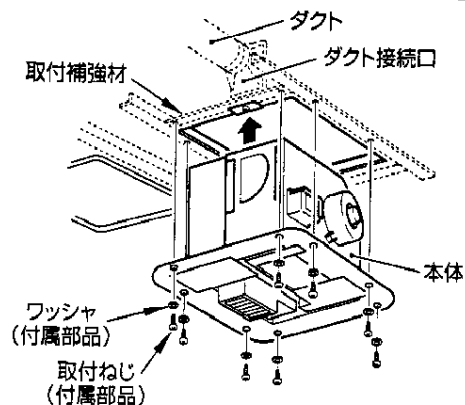
〈例〉〔TYK201/201F 中間ダクトファン連動タイプ〕



中間ダクトファンは配管した状態で150~200m³/hの風量が得られる機種を選定してください。

8. 本体を取付けます。

- (1) ダクト接続口が本体のガイドにそって入るように注意して差込みます。
- (2) 本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属のワッシャ(8枚)と取付ねじ(8本)で本体をすき間のないようしっかり固定してください。
(すき間があると風漏れや結露落下の原因になります。)
- (3) ダクト接続口を固定している取付ねじ(1本)を再度しっかり締付けてください。



〈推奨する取付ねじ〉

- 天井仕上げが乾式天井材(バスリブやバスパネルなど)の場合

木ねじφ5.1×40(SUS304)、9本(現場手配)を使用してください。

- 天井がラスモルタルの場合

木ねじφ5.1×63(SUS304)、9本(現場手配)を使用してください。

※付属の取付ねじが使えない場合は市販のねじを使用してください。

上記天井材で本体と天井の間にすき間がある場合は、シリコンを充て込んでください。

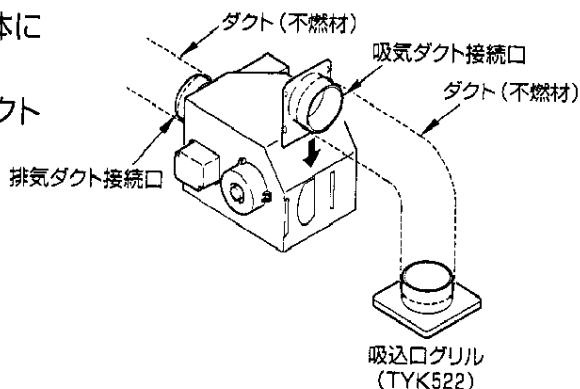
ポイント

- 本体は、天井に水平に、吹出口が、洗い場側に向くよう取付けてください。
- 本体の上に断熱材(グラスウールなど)をのせないでください。
本体からの放熱を妨げるため、故障のおそれがあります。
- 台所のガスレンジの上など高温になる場所に取付けないでください。
高温で使用されますと、故障やモータの寿命を劣化させる原因になります。

お願い

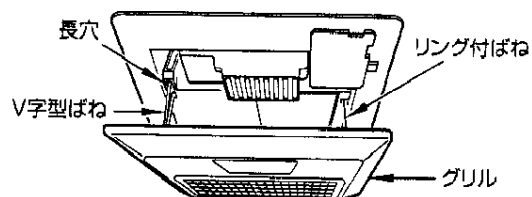
9. 吸気ダクトを取付けます。(TYK210/210Fの場合)

- (1) 吸気ダクトを点検口から、天井裏にのりだして本体に取付けます。
- (2) 7. 排気ダクト配管工事の内容に基づいて、吸気ダクト工事をします。



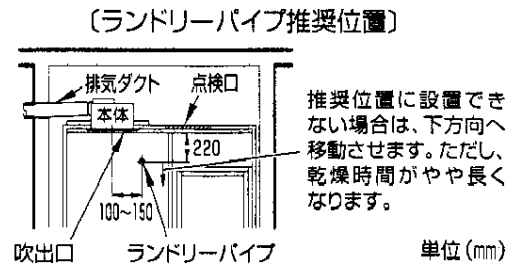
10. グリルを取付けます。

- (1) 本体についているばね(リング形状)をグリルのフックにかけた後、V字型ばねを両手でつかみ本体内部の長穴に差込み、手を放し軽くグリルを押し取付けます。



11. ランドリーパイプを取付けます。

- (1) 右図の推奨位置にランドリーパイプを取付けてください。
- (2) ランドリーパイプ真下の壁面に、ランドリーパイプに付属の注意ラベルを張付けてください。
- (3) 詳しくは、ランドリーパイプ付属の説明書をお読みください。



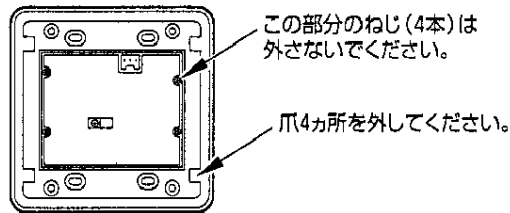
お願い

- 浴室の天井が高い時や照明等があり、取りあいが悪い場合は、推奨位置より下方向へずらして取付けてください。ただし、乾燥時間がやや長くなります。
- 上記以外の位置に取付けますと、乾燥時間が長くなります。
- 当社ユニットバス設置の場合は、ユニットバス付属の施工要領書記載の所定位置に取付けてください。

12. リモコンを取付けます。

- (1) リモコンは、浴室の外に取付けてください。
- (2) 壁に開口(74×93)を行います。
- (3) 本体からリモコンコードをリモコン取付位置まで配線します。
 - リモコン取付けには、2個用スイッチボックス(JIS C 8336)も利用できます。
 - ただし、スイッチボックスとリモコンケースとの取付用ねじは現場手配してください。
- (4) リモコンケースの上下を取外します。

(リモコン裏面)

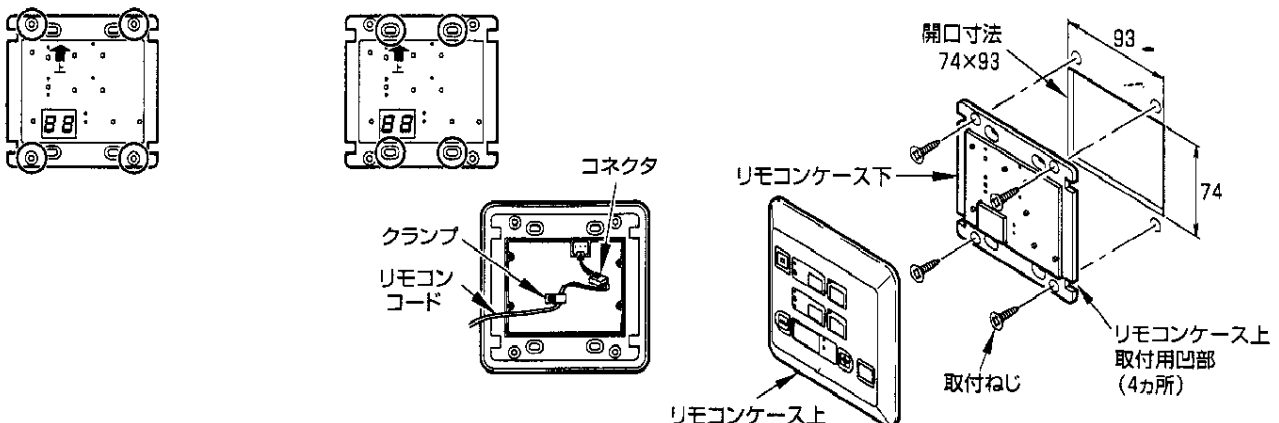


- (5) リモコンケースのコネクタにリモコンコードを接続し、リモコンに付属のクランプでリモコンコードを固定します。
- (6) リモコンケース下を取付ねじ(木ねじ4.1×16:4本)で壁に固定します。取付ねじは確実に締込んでください。リモコンケース上がうまく入らなくなるおそれがあります。
- (7) リモコンケース上をカチッと音がするまでリモコンケース下の取付用凹部(4カ所)に、押し取付けます。

お願い

- リモコンケース上を確実に取付けてください。動作不良の原因になります。
- リモコンは、浴室内には取付けしないでください。故障の原因になります。
- リモコン裏に付いているねじ(4本)は外さないでください。故障の原因になります。

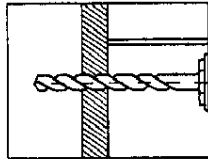
(壁固定時使用穴) (スイッチボックス取付け時使用穴)



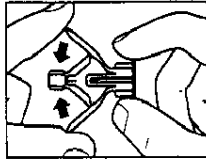
お願い

- リモコンを取付ける壁材が強度不足の場合、ボード用アンカー（例えば：日本ヒルティ社製HLD2）などをご使用ください。

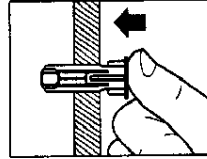
施工方法
HLD2



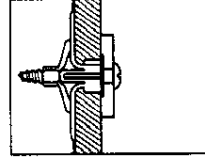
母材に所定の穿孔を行う



HLDの羽根を閉じる



HLDプラグをセットする

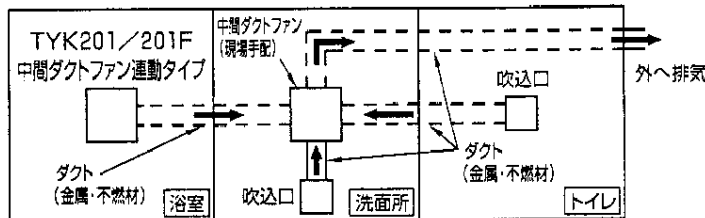


スクリューを締付ける

TYK201/201F〔中間ダクトファン連動タイプ〕接続方法

TYK201/201Fは、中間ダクトファンとの連動により、浴室・洗面所・トイレの3室同時換気ができます。また、換気運転時に外気の逆流を防止する電動ダンパー（現場手配）との連動も可能です。

設置例



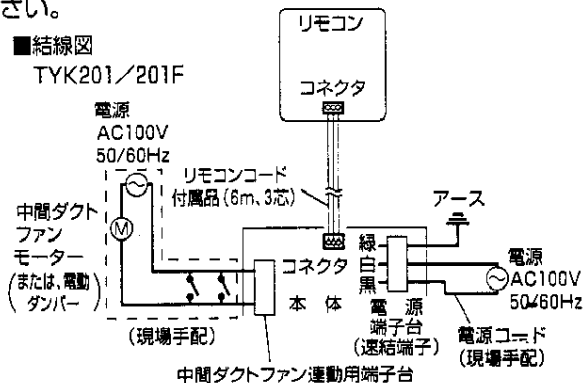
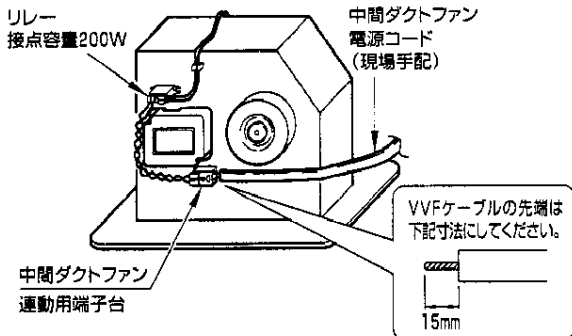
- (1) TYK201/201Fと接続する中間ダクトファンは、配管した状態で150~200m³/hの風量が得られる機種を選定してください。
- (2) 換気風量・乾燥時間は中間ダクトファンの能力により若干変化します。
- (3) TYK201/201Fと接続する中間ダクトファンの外殻は金属性のものを使用してください。
ただし、羽根、ドレンパン、ダクト接続部はこの限りではありません。 〈東京消防庁設置基準〉

中間ダクトファンとの接続方法

警告

- 端子台への配線は、単線（VVFケーブルなど）を使ってください。火災のおそれがあります。
- 電源コードの配線は、導体がφ2mmの単線（VVFケーブル）を使ってください。火災のおそれがあります。
- 端子台接続に、より線は使用しないでください。火災のおそれがあります。

- (1) 中間ダクトファン用電源コードを準備してください。
 - 市販のVVFケーブルφ1.6またはφ2mmを使用してください。
 - 電源コードは点検が行えるように、本体取付位置より約3mほど、ゆとりをもたせて配線してください。
- (2) 連動用端子台（速結端子タイプ）に結線図のように接続してください。
 - 端子穴に芯線を「ぐっと」奥まで確実に差込んでください。



動作の確認




本体のモードにより、中間ダクトファンの動作を確認してください。

TYK201/201Fのモード	中間ダクトファン動作
乾燥	ON
暖房	OFF
涼風	ON
換気	ON




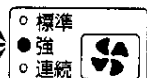
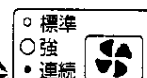
施工が終わりましたら、再度結線や取付方向などが間違っていないか確認して「取扱説明書」の「使用方法」を参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認してください。電源を投入すると、最初リモコンの **88** が点滅します。リモコンのボタンをどれか押すと点滅は解除されます。


注意 運転中、ファンに触れたり、物を差込まないでください。回転で傷害のおそれがあります。



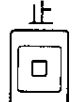
1 動作の確認

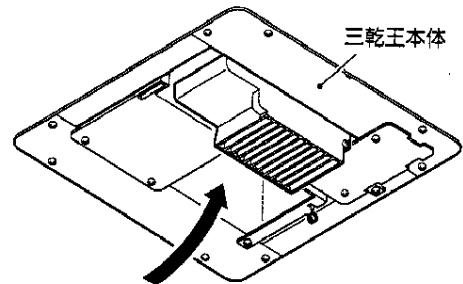
24時間換気仕様 (TYK200F/201F/210F) の場合、各運転モード終了後 (タイマーOFFまたは  操作)、必ず24時間換気運転  となります。もう一度  を押すと停止します。

1. 換気 (標準・強・連続 (または24時間)) (トイレ用スイッチを「切」にして確認してください。)








- ①  を押して、モードを選びます。  を押すたびにモードが変わります。モードを示すランプが点灯して  →  →  換気ファンが回ります。

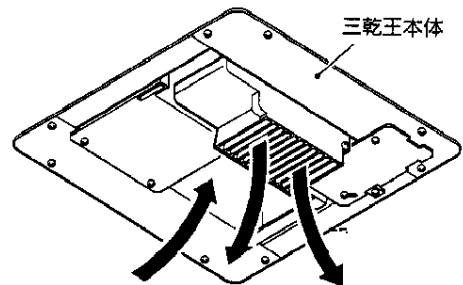
※24時間換気タイプ (TYK200F/201F/210F) の場合、表示が  となります。

- ②   を押し、運転時間を設定します。ただし連続 (または、24時間) 換気は、運転時間は表示しません。
- ③途中で停止する場合は  を押してください。







2. 暖房

- ①  を押します。ランプが点滅  します。循環ファンが回り、風が出ます。約10秒後に温風になります。ランドリーパイプの方向へ温風が吹き出ていることを確認してください。
- もう一度  を押すと、ランプが点灯  します。風量が小さくなることを確認してください。
- ②   を押して、運転時間を設定します。
- ③途中で停止する場合は  を押してください。



3. 涼風

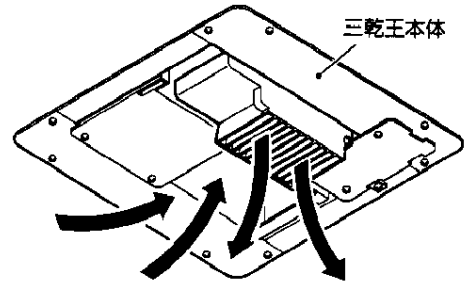
- ①  を押します。ランプが点灯  し、運転を始めます。循環ファン、換気ファンが回り、風が出ます。ランドリーパイプの方向へ風が吹き出ていることを確認してください。
- もう一度  を押すと、ランプが点滅  します。風量が小さくなることを確認してください。



は温風は出ません。

② を押し、運転時間を設定します。

③途中で停止する場合は を押ししてください。



4. 衣類乾燥 (標準・高速)

乾燥

① を押し、モードを選びます。 を押すたびにモードが変わります。

モードを示すランプが点灯して、

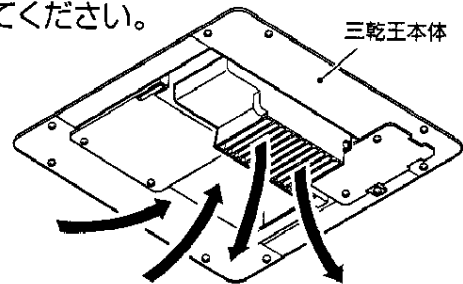
循環ファン、換気ファンが回り、風が出ます。

約10秒後に温風になります。

ランドリーパイプの方向に温風が吹き出ていることを確認してください。

② を押し、運転時間を設定します。

③途中で停止する場合は を押ししてください。



5. 予約

① を押します。予約ランプ が点滅します。

を押し、予約時間 (運転開始までの時間) を設定します。

②運転モードを選択します。ここでは例として を選択します。

運転ランプ が点滅します。

を押し、運転時間 (選択したモードを運転する時間) を設定します。

③最後に再び を押し、予約完了です。

④途中で停止する場合や、やり直したい場合は、 を押ししてください。

6. 2室換気タイプ (TYK210/210Fで2室用スイッチ (現場手配) を付けている場合のみ)

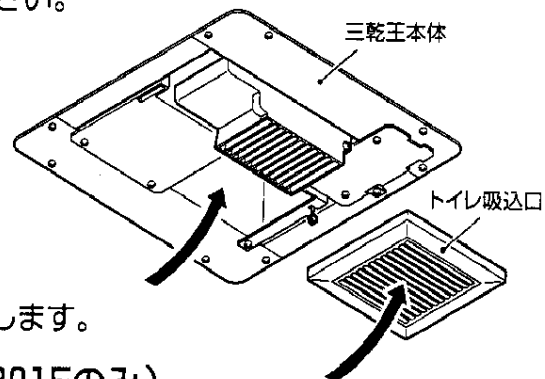
①トイレ (または脱衣所) の換気スイッチを入れてください。

② 換気強のランプが点滅して、

換気ファンが回ります。

浴室とトイレ (または脱衣所) の換気をします。
三乾王本体とトイレ (または脱衣所) 吸込口から
吸気していることを確認してください。

③トイレ (または脱衣所) の換気スイッチを切ると停止します。



7. 中間ダクトファン連動端子タイプ (TYK201/201Fのみ)

①換気、涼風、乾燥モードを押して、中間ダクトファンが連動して換気していることを確認してください。

※中間ダクトファン専用のスイッチを押しても、三乾王は動作しません。

施工後の試運転時に動作に不具合が生じたらチェックポイントを再確認してください。

2 試運転のチェックポイント

動作不具合	チェックポイント																																														
電源が入らない	本体にAC100Vを確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。																																														
	リモコンコードとリモコンを確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。																																														
	リモコンコードを施工中に切断していませんか？ → 誤って切断した場合は、部品交換してください。																																														
	分電盤のブレーカに電源線を確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。																																														
異常音ができる	本体をしっかり天井に取付けていますか？ → しっかり固定してください。																																														
	ファンに段ボールなどが詰まっていますか？ → 詰まっていたら、取除いてください。																																														
リモコンのボタンを押しても受け付けない	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンケース(下)を付属の取付ねじでしっかり固定していますか？ ● リモコンケース(上)を正常に取付けていますか？ → 確実に取付けてください。																																														
リモコンにエラー表示 (E2など)ができる (電源は入るが動作しない)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>診 断</th> <th>処 置</th> <th>点検実施者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E2が点滅する。 (通信異常)</td> <td>電源コードとリモコンコードをいっしょにたばねていませんか？</td> <td>いっしょにたばねないで配線してください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>上記の処置をしても直らない場合。</td> <td>運転停止</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E3が点滅する。 (循環モータロック)</td> <td>ファンに段ボールなど詰まっていますか？</td> <td>取り除いてください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>上記の処置をしても直らない場合。</td> <td>運転停止</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E4が点滅する。 (換気モータロック)</td> <td>ファンに段ボールなど詰まっていますか？</td> <td>取り除いてください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>上記の処置をしても直らない場合。</td> <td>運転停止</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E5が点滅する。 (循環モータ回転数異常)</td> <td>ファンに段ボールなど詰まっていますか？</td> <td>取り除いてください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>上記の処置をしても直らない場合。</td> <td>運転停止</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E6が点滅する。 (換気モータ回転数異常)</td> <td>ファンに段ボールなど詰まっていますか？</td> <td>取り除いてください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>上記の処置をしても直らない場合。</td> <td>運転停止</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リモコンに E7が点滅する。 (リレー異常)</td> <td>リレーの接点不良</td> <td>運転リセット(電源ブレーカを切→入)してください。</td> <td>施工者</td> </tr> <tr> <td>電源リセットしても再現する場合。</td> <td>運転停止(電源ブレーカは切ってください。)</td> <td>東陶メンテナンス(株)</td> </tr> </tbody> </table>		診 断	処 置	点検実施者	リモコンに E2が点滅する。 (通信異常)	電源コードとリモコンコードをいっしょにたばねていませんか？	いっしょにたばねないで配線してください。	施工者	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)	リモコンに E3が点滅する。 (循環モータロック)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)	リモコンに E4が点滅する。 (換気モータロック)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)	リモコンに E5が点滅する。 (循環モータ回転数異常)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)	リモコンに E6が点滅する。 (換気モータ回転数異常)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)	リモコンに E7が点滅する。 (リレー異常)	リレーの接点不良	運転リセット(電源ブレーカを切→入)してください。	施工者	電源リセットしても再現する場合。	運転停止(電源ブレーカは切ってください。)	東陶メンテナンス(株)
		診 断	処 置	点検実施者																																											
	リモコンに E2が点滅する。 (通信異常)	電源コードとリモコンコードをいっしょにたばねていませんか？	いっしょにたばねないで配線してください。	施工者																																											
		上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)																																											
	リモコンに E3が点滅する。 (循環モータロック)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者																																											
		上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)																																											
	リモコンに E4が点滅する。 (換気モータロック)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者																																											
		上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)																																											
	リモコンに E5が点滅する。 (循環モータ回転数異常)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者																																											
		上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)																																											
リモコンに E6が点滅する。 (換気モータ回転数異常)	ファンに段ボールなど詰まっていますか？	取り除いてください。	施工者																																												
	上記の処置をしても直らない場合。	運転停止	東陶メンテナンス(株)																																												
リモコンに E7が点滅する。 (リレー異常)	リレーの接点不良	運転リセット(電源ブレーカを切→入)してください。	施工者																																												
	電源リセットしても再現する場合。	運転停止(電源ブレーカは切ってください。)	東陶メンテナンス(株)																																												
修理を依頼されるときは、 東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05(フリーダイヤル)にご連絡ください。																																															

お願い

- 「電源が入らない」または「動作が不完全」なときは、配線まわり（電源コードの接続、リモコンコードの接続など）や分電盤の接続を再確認してください。また、電源が100Vであることを確認してください。
- 暖房や乾燥の運転直後はすぐに温風がでません。約10秒後に温風がでます。
- 暖房や乾燥の運転終了後は、ヒータ保護のため約10秒間冷却運転を行います。

3 試運転の後は

■ 工事店様へ

施工後は、同梱の「取扱説明書（保証書付）」「取扱説明ビデオ」をお客様にお渡しし、器具の使い方について説明してください。

仕 様

形 名	機 能	最大消費電力(W)	換気風量(m ³ /h)	循環風量(m ³ /h)	騒音(dB)	質量(kg)	
TYK200 TYK200F (1室換気タイプ)	乾燥	標準	1290	75→45	95	42	5.8
		高速	1410	120→45	120	49	
	涼 風	33	95	120	48		
TYK201 TYK201F (1室換気・ 中間ダクトファン 連動タイプ)	換気	標準	11	85	—	36	
		強	20	120	—	47	
		連続 24時間	7	50	—	28	
	暖 房	1410	—	135→95	49→42		

形 名	機 能	最大消費電力(W)	換気風量(m ³ /h)	循環風量(m ³ /h)	騒音(dB)	質量(kg)	
TYK210 TYK210F (2室換気タイプ)	乾燥	標準	1320	90→65	100	43	5.8
		高速	1450	150→65	125	49	
	涼 風	35	110	125	48		
	換気	標準	15	110	—	38	
		強	28	155	—	48	
		連続 24時間	8	70	—	32	
暖 房	1450	—	140→100	49→42			

電源 単相100V 50/60Hz

※風量はφ100ダクトを5m相当接続した時の値です。

※騒音値は、無響音室にて吹出口から1m離れた3方向の点の平均値です。

※2室換気タイプは、浴室 換気風量：脱衣所（またはトイレ） 換気風量=約2：1です。